

「地域力連携拠点事業」ならびに「チームえびすについて」

Q 「地域力連携拠点事業」や「チームえびす」とは、どのようなことなのですか？

A はい、「地域力連携拠点事業」は、今年度（平成20年度）から始まった国の事業です。

地域における支援機関の力を総動員した、きめ細かな支援を行い、中小企業さんや創業者の悩みや課題に、ワンストップで対応し、少しでも地域を良くしていこうという事業です。

Q なるほど、それで連携ですね。ところで具体的には、どのような支援を行うのですか？

A はい、応援コーディネーターと呼ばれる専門家を地域力連携拠点において、新規創業や経営改善に関する無料相談、問題解決のための専門家派遣などを行っています。

Q そうなんですか？

A 全国には、「えひめ産業振興財団」のような、中小企業さんや、これから事業を興そうとする方を支援する機関が沢山あります。

そこで、これらの機関が互いに連携を取って、それぞれの強みを活かし、弱みを補完し合いながら、力を合わせることによって、相談者に、より良い支援を提供していきましょう、というのが「地域力連携拠点事業」の主旨です。

Q どのくらいの数が地域力連携拠点に認定されているんですか？

A 全国で316カ所、愛媛県では11カ所が拠点に認定されています。

Q 県内では11拠点ですか？

その数は全国的に見て、多いのですか、少ないのですか？

A 11と言う数は、北海道の19拠点につぐ全国で2番目に多い数です。

Q へえ～、気合いが入っていますね。

A はい、気合いが入っています。

Q ところで、その11拠点をご紹介いただけますか？

A はい、ご紹介いたします。

① 愛媛県商工会連合会

- ② 松山商工会議所
- ③ 宇和島商工会議所
- ④ 今治商工会議所
- ⑤ 八幡浜商工会議所
- ⑥ 新居浜商工会議所
- ⑦ 大洲商工会議所
- ⑧ 愛媛県中小企業団体中央会
- ⑨ 新居浜にある、財団法人東予産業創造センター
- ⑩ (株)西条産業情報支援センター
- ⑪ それに、えひめ産業振興財団
の、合計11カ所です。

Q なるほど、ところで「チームえびす」とはどのようなものなのですか？

A はい、愛媛県では、この地域力連携拠点事業を、さらに充実したものとするために11拠点の他に、各地の商工会、愛媛大学、伊予銀行などの金融機関、農協や漁協、愛媛県産業技術研究所、発明協会などをパートナー機関として加えたチームを結成しました。

このチームのことを「チームえびす」と呼んでいます。

“えびす”という名前は、Ehime Business Support Network の英文の頭文字を組み合わせたものです。

Q なるほど、「チームえびす」ですか。「えびす様」は、七福神の中でも、日本古来の神様ですし、商売繁盛の神様ですよね。ピッタリの名前ですね。

A よくご存じですね。

この「チームえびす」のような取り組みは、愛媛県だけの取り組みで、“えひめモデル”として、全国的にも注目されているんですよ。

Q そうですか、商売繁盛につながる支援をしたい、と言う気持ちがよく伝わってきます。

ところで支援事業も、色々な事業、沢山の事業があると思いますが、この11拠点にいけば、全部対応していただけるのですか？

A いえ、まだ全ての拠点で、全ての事業に対応できるわけではありません。そこで「チームえびす」が活躍します。

もし、ご相談いただいた機関で対応できない時は、コーディネーターが対応できる機関を探し、紹介します。相談者が望まれれば、その機関に連絡を取り、同行してフォローを行います。

また複数の支援にまたがる場合は、関係する機関が連携を取って支援に当たらせていただきます。

Q なるほど、支援機関や関係機関がタッグを組んで地域を良くしていこうというのが地域力連携拠点事業なのですね。

A はい、その通りです。

ご相談をご希望の方は、まずはお気軽に、えひめ産業振興財団へお電話下さい。電話番号は、089-960-1100です。平日の8:30~17:30まで対応いたしております。

また、先ほどご紹介いたしました11拠点のうち、お近くの機関にご連絡していただいても結構です。

インターネットをお使いの方は、えひめ産業振興財団のホームページの表紙にあります「チームえびす」をクリックしていただければ、事業の概要や応援コーディネーターの紹介をご覧いただけます。

またパンフレットは、11拠点はもちろんですが、先ほど申し上げましたパートナー機関にもおいています。是非、ご覧になって、お気軽にご利用ください。